

昭和44年1月1日 (No.138)

保母試験

市立保育園で園児募集



市内谷地町後 小沢良子さん 昭和20年生れ

かって私は「交通事故」というものの悲惨さをまったく他人事のように思っていました。

現在交通指導員として、実際に目に触れいかに恐ろしいものであるかを痛切に感じております。

働きの夫や幼ない子供たちを失ったり、手足が不自由になったり、後遺症で廢人同様になって気の毒な人生を歩み続けている人たちが、だんだん自分のまわりにも増えてくることを忘れてはいけません。

もっと私たちは安全運転に対する認識と「交通事故」の恐ろしさを真剣に考えてみる必要があるうかとも考えます。

そして「交通事故」のない大館市となるよう、みんなで注意し、明かるい街づくりにつとめましょう。

交通事故もなく、明るい市民生活を送ることが、わたしのゆめです。



市内桂城 本間淳子さん 大正10年生れ

年が新しくなると、今年こそは、思うけれど歴史の流れは去年のつづき……。決意新たにという気分になれないのは年令の故かしらと、なんとなく心細い気もします。

だれか、どえらい人物でも出現して、日本を、いな、世界中の体質改善をしてくれないかな——これこそ夢物語り、日本経済の高度成長とかいっているけれど、一般の国民がどんな生活をしているか、国会議員の方々が奥様に、われわれ庶民の1ヵ月分の生活費で家計を1ヵ月分まかなっていただいたら、日本経済の高度成長はいかに片輪で、生活ににくいものか、わかっていただけないかしらと思うけれど、やはりこれもたむごど...

学生が角棒、ヘルメットで仲間がけんかしているが、私のようなものは何が何やらわけがわからなくなってしまう。

しかし、中共の紅衛兵みたいなのは困ると思う。議会政治を無視され、反代々木派とかに国を自由にされたら、たまらないと思う。早やくなるとして解決して欲しいものです。

メンドリが時をつけると、ろくなことがないというがただこれだけは絶対、皆んなの力で防ぎたいと思う。

近い将来に、子どもが、夫が、そして恋人が戦場に引っぱり出されることだけはやめて欲しい。

あの暗いじめな戦争そして敗戦を経験した私たちは決して再びあんな事がないよう、石にかじりついてものがんばりたいと思う。



市内南町 石戸谷昭雄さん 昭和8年生れ

今年は何年、実は私自身恥しいことですが、今年は何年、君の年ですよと云われて、自分自身の年を肌で

感じました。すべての面で新しいビジョンが古いビジョンに、新しい指導力が古い指導力にとって代りつつある時代を迎え、私は「古きもの」と「新しきもの」について考えてみました「今の若い者は」...と云う言葉をよく耳にしますが、おとながなにをやっているのか、その反省なくして、子ども、青年に難多なことを要求したり、期待する傾向が、今日の政治から家庭になるまであるような感が無きにしてもあらずです。私達が青少年に期待すると同じ様に、青少年も内心おとなに色々なことを期待しています。然し世代のあいだの価値観の衝突や対立は避けるべきではなく「古きもの」と「新しきもの」の対立は考え方により、素晴らしいことだと思います。

つまり、お互い意見を出し、吸収すべきもの、必要のないものを横視し、認め合うことです。昨今青少年の非行の問題が日常茶話になっていますが、この問題の解決策の一助として、おとなが育てられた無条件一筋の考えを改め、世代的「ズレ」をおとなも青少年も認め合い対立から新しい考え方と技術を生み出す努力が必要ではないでしょうか。何か「西年の夢」にしては大分ズレが出たようですが、私達が子を愛し、親を愛し、街を愛する「良き市民」となるためにはやはり、古きもの、しきものを大切にすべきだと思います。

今年は何年であるかという祈りです。



市内桜町 野口雄一さん 明治42年生れ

世の中は外面的にも内面的にも人々の難多な集まりである。ある人々はこの集まりの中で可能とも思われない夢に息を求めたりまたささやかな希望を大切にしながらその日を明けくれている。私は特に最近先進地という所に抵抗を感じている。何もかもが進歩発達している筈の先進地は、そこに住んでいる人々の生活を本当に幸福にしているようにどうしても考えられないからである。

産業も経済もそれらは人々の生活の幸福のためにこそ必要なのである筈なのに、どこか狂っているような気がしてならない。新聞やテレビ等で報道される公害の問題などはまだい方であるかも知れない。それはしようときえれば解決の方法がいくつもあるからである。最も恐ろしい事は人間の悪化と凶暴の増長というぬく事の出来ない宿命的な公害を持ち込んでいる事で、この事実は地域住民を大きな不幸に追いやってる事である。

立派な建物が立ち並び道をゆく人々の姿がどんなに美しく着飾られていても、それらとは裏はらに社会も家庭もそして遂には人格までもどんどん解体してゆきつつあるような寒むさむさを、陰惨な事実を内蔵している所、それは先進都市のおおおくもない姿だと私は思っている私は私の愛してやむことのない私の郷土を何がどうでも先進都市にしたくはない。否いつまでも後進地にしておきたいと思っている。小畑知事はある日私に色紙に次の事を書いてくれた。

無事澄然、有事敢然、得意泰然、失意泰然 私はこんな人間になりたいと思っている。



出初式は1月4日に

今年の消防出初式は1月4日に行なわれます。午前8時35分、団員700名が大館神社に集合し無火災を祈願したあと、団旗を先頭に市役所まで行進します。市役所前では、観えつ、マトイ振り、ハンゴ乗りを行ない、10時30分から体育館で出初式を行ないま

特別警戒を実施

12月28日~1月3日まで、年末年始特別警戒を実施します。期間中の午後8時には、30秒2回のサイレンを鳴らしますので、火災とまちがわぬよう.....

毎月10日は「防火の日」です

家族そろって防火会議を開いて、防火、避難、通報などについて話しあう日です。ご家族の話しあいで、防火対策について疑問な点がありましたら消防署へご相談ください。

救急車に酸素吸入器を備える

救急車は、40年の秋にライオンズクラブから寄贈されていらい、日夜、救急活動に励んでいます。このほど、同クラブから酸素吸入器が寄贈され、救急車に備えつけられました。

一救急車の要請は「119番」へー



お正月の松・竹・梅

お正月になぜ、松竹梅がめでたいとされているでしょう。

松は「祭り木」から転じたことばといわれます。これは、1年中、青々と何千年もの風雪にたえて、大変おめでたい木とされています。

竹は「丈」とも、または「長」（たけ）に由来することばとも考えられています。たけ高く、すくすくと成長すること、その幹はいつも青々としていて、色を変えないことから、おめでたいとされています。

梅は「寒実」（うみみ）から転じたことばといわれ寒中にもかかわらず、諸木に先立って花を咲かせることから、おめでたいとされています。

肌あれを防ぐには

奥さん、肌あれでお困りになっていませんか。肌あれをふせぐには化粧品より食事の方がたいせつです。脂肪分をたっぷりとり、ネギ、キャベツ、ホーレン草ニンジンなどをたくさんいただきますよ。

今年も市民福祉の向上をめざしてがんばります

Table listing city council members and their constituencies. Includes names like 大館市議員, 市長, 副市長, and various council members with their respective districts.